

総合的な学習の時間 学習指導案

- 1 日 時 平成 28 年 5 月 25 日 (水) 第 5 校時
- 2 学 年 第 3 学年 1 組 男子 14 名 女子 12 名
- 3 単元名 調べよう学校のまわり
- 4 単元について

(1) 単元観

本単元は、学校の周りの様子に興味を持ち、お気に入りや不思議を見つけ、学校の周りの様子について調べ、新聞にまとめて伝える活動を行う単元である。社会科「わたしたちの住んでいるところ」の単元と関連して、自分たちの住んでいるところの様子に関心をもち、まちの様子について調べていくことができる。自分たちが見つけた課題について調べたり聞いたりして解決し、まとめることを通して、思考力、判断力、追求する力を伸ばすことができる。

(2) 児童観

本学級の児童は、2 年生時の生活科の学習「わくわくまちたんけん」で校区の公園めぐりをし、公園を起点とした校区の様子や、自分の通学路の様子については、ある程度説明することができる。しかし、友だちの通学路の様子について説明できる児童は少なく、校区全体の様子についてどのようなものがあるのかなどの知識は豊富ではない。

児童生徒アンケートにおいて、「総合的な学習の時間では、自分の課題に向けて情報を集め、整理して、調べたことを発表する等して学習に取り組んでいます。」に対する肯定的評価は、92.3%と前向きな姿勢で取り組んでいる。それに対して、「授業では、解決しようとする課題について、たぶんこうではないか、こうすればできるのではないかと予想しています。」と「授業では、友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。」に対する肯定的評価はともに 80.7%で、19.3%の児童は課題解決に向けての見通しを持ったり、話し合いで自分の考えを深めたりすることが難しいと捉えている児童もいる。

(3) 指導観

指導にあたっては、学校の周りの様子について調べ、発見したことをまとめて発表していく活動を設定したい。まず、自分たちの住んでいるところの様子を発表し合うなかで、子どもたちが、普段の生活経験を出し合いながら、一人一人が、それぞれ町の様子について調べてみたいという意欲をもたせるようにしたい。次に、自分たちの住んでいるところの様子に興味を持たせるために、『すごろくゲーム 海田を「お散歩」』の新聞記事を活用し、記事の内容を読み取らせ、すごろくを作って他学年に紹介する活動を仕組み、自分たちの住んでいるところの様子をもっと詳しく調べてみたいという関心や興味を持たせる学習を行う。また、社会科「わたしたちの住んでいるところ」との関連でも、見学や調査活動を実際に行い、関心を持たせるとともに、子ども達の意欲や疑問を大事にしながら自分たちの課題を見つけさせることで、学習の意欲向上を図りたい。そして、学校の周りの様子についてお気に入りや不思議に思ったこと、自分たちとのかかわりについて考えたことを、新聞にまとめる活動につなげる。その際、新聞にどのようにまとめたらよいかを確認させる。新聞の大見出し、小見出し、記事の構成は自分の考えを書くことに苦手意識をもっている児童に有

効な表現形式である。小グループで協力し、相互にまとめ方を学ばせることで、かかわり合い、学習意欲を高めたい。また、単元の最後に新聞発表会を設定し、相互評価をさせて新聞づくりの楽しさを味わわせたい。

(4) N I E 活用の意図

『すごろくゲーム 海田を「お散歩」』の新聞記事を導入で活用し、自分たちの住んでいる町にはどんなものがあるかを集約する例として用いる。記事の内容を読み取らせ、すごろくを作って他学年に紹介する活動を仕組み、自分たちの住んでいるところの様子をもっと詳しく調べてみたいという関心や興味を持たせる学習を行う。次に新聞にまとめる段階で、見出しの工夫や順序を整理して表現する際に新聞記事を例として用い、わかりやすく表現することにN I Eを活用する。

5 単元の目標

- ・ 学校の周りの様子に興味を持ち、進んで調べることができる。
- ・ すごろくや見学新聞作りを通してわかりやすくまとめる方法を知ることができる。
- ・ 見学したことを、すごろくや見学新聞にまとめて伝えることができる。

6 単元の評価規準

学習方法に関すること	自分自身に関すること	他者や社会とのかかわりに関すること
①相手や目的に応じて、調べたことや見学してわかったことをまとめ、わかりやすく表現している。 ②単元の計画に沿って、まとめたり、発表の練習をしたりしている。	①学校の周りの様子に興味を持ち、意欲的に調べ、すごろくや新聞作りを活用している。 ②学校の周りのよさを大切にして、生活しようとしている。	①友だちと協力しながら活動したり、すごろくや新聞作りをしている。 ②友だちとアドバイスし合いながら、書いた記事を見直す。

7 本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

- 【知識】 必要な情報を収集し、分析する力
すごろくや新聞形式にまとめる知識
- 【スキル】 学習したことをもとに、自分で考えたことを付加して話す表現力
- 【意欲・態度】 見学したことをもとにして課題を設定し、解決していこうとするチャレンジ精神
- 【価値観・倫理観】 完成したすごろくやまとめた新聞を認め合うなかでつけていく自らへの自信
- 【N I E】 相手に応じ考えた事を、順序を整理して分かりやすく表現する力

8 指導と評価の計画(全14時間)

次	時	学習内容	評 価			資質・能力の 評価 (評価方法)
			学 習	自 分	生 き 方	
一	1	課題の設定 屋上から学校の周りの様子を見学しメモを取る。		○		学校の周りの様子に興味を持ち意欲的に調べている。

		学校の周りの様子に関心を持つ。			○	学校の周りの様子について知っていることをカードに書いている。(発言・発表ワークシート)	
	2 本 時	記事をもとに、気づきを話し合い、学習の計画を立てる。 N I E			○	学校の周りの様子に興味を持ち、知っていることを発表し合い学習の計画を立て、すぐろくや新聞作りに意欲的に取り組もうとしている。 (発表)	記事から必要な事柄を読み取る力 (観察)
二	3 4 5 6	情報の収集 学校の周りを探検し、お気に入りや不思議に思ったことをみつける。			○	調べたことや見学して疑問に思ったことをノートに書いている。 (発言・発表 ノート)	見学したことをもとにして課題を設定し、解決していこうとするチャレンジ精神 (観察)
	7	学校の周りの様子について疑問に思ったことを調べ、解決する。 グループで協力して「西小の周りお散歩すぐろく」を作る。			○	学校の周りの様子に興味を持ち、意欲的に調べ、わかりやすく表現している。 (行動観察 ノート)	必要な情報を収集し分析する力 (観察・ノート)
三	8	整理・分析 調べたことから、新聞にどのような記事を書くかを話し合い、決める。 N I E			○	小グループごとの課題について、調べたことの中から新聞にまとめたいことを選び、書いて発表している。 (発言・発表 ホワイトボード ノート)	
	9 10	グループで協力して新聞にまとめる。 N I E			○	学校の周りの様子について調べたことや資料から必要な情報を取り出してまとめている。 (行動観察 新聞)	新聞形式にまとめる知識 (新聞)
	11	発表する。			○	友だちとアドバイスし合いながら、書いた記事を見直している。 (行動観察 新聞)	まとめた新聞を認め合う中でつけていく自らへの自信 (観察)
四	12	グループで協力して発表の準備をする。			○	小グループごとに、友だちにアドバイスし合いながら、発表の練習をしている。 (行動観察 新聞)	学習したことをもとに、自分で考えたことを付加して話す表現力 (行動観察)

13	まとめ・創造・表現 発表会をする。	○	相手や目的に応じて、まとめた新聞を、わかりやすく表現している。 (行動観察 新聞)	まとめた新聞を認め合う中でつけていく自らへの自信 (行動観察)
14	ふりかえり 学習したことをもとに、考えたことを交流する。	○	学校の周りのよさを大切にして、生活しようとしている。 (発言・発表 ノート)	

9 本時の展開

(1) 本時の目標

学校の周りの様子に興味を持ち、気になることやもっと知りたいことに興味を持ち意欲的に取り組みようとしている。

(2) 観点別評価規準

◎自分自身に関すること

学校の周りの様子に興味を持ち、進んで調べたり情報を収集したりしようとする意欲を持つようとしている。(ワークシート)

(3) 準備物

ワークシート・カード、校区の地図、記事、海田町お散歩すごろく

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意点(・) ◆配慮を要する生徒への支援	評価規準 教科の指導事項(○) 資質・能力(★) (評価方法) 【NIEで育む力】
導入	1 海田町「お散歩すごろく」の記事から、必要な事柄を確かめる。 2 グループごとに、すごろくと新聞に書く内容を決めることを知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・実物を見せ、関心を持たせる。 ・町内を一周するコース ・イラスト地図に学校や公共施設などが印刷してある。 ・コースの途中には頭脳ゲームが設けてある。 『すごろくゲーム 海田を「お散歩」』H27. 4.17 中国新聞朝刊 <ul style="list-style-type: none"> ・1, 2年生に学校の周りの様子について分かりやすく伝えることを知らせ、どんなコースでどんなことをどのように伝えたいか話し合い、見通しを立てさせる。 	【ことばの力】 記事から必要な事柄を読み取る (ワークシート)
気になることやもっと知りたいことを入れた内ようを考えよう。			
展開	考える 3 学校の周りの様子について教えたいことを考える。 ・すごろくと新聞に表す内容を決める。 〔個人→グループ〕 ・伝えたいことをカードに書く。	◆全員が小グループで発表できるように前時までに調べた情報についてカードに書いて持っておく。	○知っていることをグループでまとめ、ホワイトボードに書いている。(ホワイトボード)

	<ul style="list-style-type: none"> 書きたい情報を出し合い、分類してホワイトボードにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 考えを交流後、共通点を探したり、重要事項を探させたりしてまとめさせ、発表の準備をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ★学習したことをもとに、自分で考えたことを付加して話す表現力（発言 ノート）
	<p>深める</p> <p>4 決めた内容を発表し合い、交流する。 〔全体→グループ〕</p> <ul style="list-style-type: none"> どんなことをくわしく書いたらよいか話し合う。 <p>まとめる</p> <p>5 友だちの発表から、もっとくわしく書いた方がよい内容をまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各グループの決めたテーマを掲示し、グループごとに発表していかせる。 自然や生き物の様子、建物や公共施設など、校区の特徴を捉える観点を児童の発言から決めていかせる。 <p>◆考えが思いうかばない児童には、意見を言う人の考えを取り入れて、ワークシートに書き留めていくように声をかける。</p>	<p>【表現力】 相手に応じ考えたことを、わかりやすく表現する。</p>
まとめ	<p>見通す</p> <p>6 学習したことをまとめ、今後の見通しを持つ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今日、決めたテーマについて調べてグループで「西小の周りお散歩すごろく」や新聞にまとめていくことを確認する。 	

児童のまとめ例

- 説明する文をカードに書けばよいとわかった。
- 見出しをつけると一目で何かわかりやすい。
- かんけいあることの頭のうゲームを入れると楽しい。
- たんけんしてもっとくわしく調べたい。

10 板書計画

5/25(水) 調べよう 学校のまわり

めあて 気になることやもっと知りたいことを入れた内ようを考えよう

すごろくゲーム 海田を「お散歩」記事

- 町内を一周するコース
- イラスト地図に学校やしせつ、お寺などの写真
- コースのとちゅうに、しりとりなどの頭のうゲーム

校区の地図

まとめ

- 説明する文をカードに書けばよいとわかった。
- 見出しをつけると一目で何かわかりやすい。
- かんけいあることの頭のうゲームを入れると楽しい。
- たんけんして、もっとくわしく調べたい。